

スキルマップ導入事例『株式会社 ヤング・スタッフ』



“スキルマップを導入したことで、若いスタッフの意識が大きく変わりました。以前は仕事のやり方・伝え方の違いに若手が翻弄されることがあったのですが、スキルマップによって目標や課題が明確になり、一人ひとりが自ら考えて理解した上で行動するようになりました。社員が自ら成長しようとする意欲的な姿が一番嬉しいです。”

(株)ヤング・スタッフ
代表取締役 大高 英慈

お客様情報

【導入サービス】

- スキルマップ作成支援
コンサルティング

【プロフィール】

- 会社名：株式会社ヤング・スタッフ
- 所在地：東京都港区東麻布
- URL：http://y-staff.co.jp/
- 会社の紹介：

1972年創立者岡田三郎が米国の老舗チャート番組「全米トップ40」の日本での放送を開始。76年スーパーアイドルグループ「ベイ・シティ・ローラーズ」の初来日公演をコーディネート。現在は全国のFM放送局におけるラジオ番組の企画・制作及び音楽全般のプロデュースを主業務としており、音楽リズムを活かした法律教材、語学教材の制作・プロデュース事業を展開している。

株式会社ヤング・スタッフは、ラジオ番組の企画・制作及び音楽全般のプロデュースを主業務としています。ラジオ番組は音だけで表現する必要があり、聞き手の想像力に委ねる部分が多いメディアです。そのためラジオ番組の企画・制作スタッフには、①ストーリーを組み立てる企画力・構成力、②聞き手の想像力を膨らませる音響効果やナレーションなどの演出力、③時間内に番組を完結させるための編集力などのスキルが求められます。

【導入の背景/課題】

- 6年前に創業者であった前社長が急逝し、それまでの「個人商店」から脱皮するために会社全体として“スキルの向上、蓄積、継承”への取り組みが急務となった。
- 番組制作のスキルは属人性が強い上に先輩から口頭伝承される経験則が多いため、時代に合わせた知識や方法論が体系的に整理されていなかった。
- スキルを奪われることへの恐れからベテラン層が積極的にスキル継承を行なってこなかった。



【導入の内容】

- 「ラジオ番組の制作業務遂行力」「番組制作の基礎知識」「プロジェクト管理力」「ヒューマンスキル」「汎用ツール」の5つの領域に分けてスキル項目を洗い出した。
- コアスキルである「制作業務遂行力」については、全員参加型で業務フローと必要なスキル項目の洗い出しを行いました。属人化していた業務内容をオープンな場で「見える化」することにより、短時間でスキルマップを作成することができた。
- スキル項目の洗い出しの後、同社が定義したスキル基準に沿って、スキル項目数×レベル別の設問を記述した。最後に全体のバランスを整えてヤング・スタッフ・スキル標準(YSSS)が完成した。



(株)ヤング・スタッフ
代表取締役
大高 英慈 様

(株)ヤング・スタッフ
専務取締役
業務部 部長
中本 真理 様



体系イメージ

職種(人財像)	企業理念	人の心に届く番組づくり	音楽を軸に人の出会いをコーディネート	
	コア業務	ラジオ番組の企画・制作	音楽原盤制作・プロデュース 法律・語学教材制作	
	要素技術	企画力	演出力	調整・統率力
		顧客関係構築力	課題解決提案力	音楽関係人脈構築力
リスナー把握力		市場調査分析力	他業種人脈構築力	
共通 基盤技術	音響機材操作	台本企画	ラジオ概論	
	編集技術	音響効果	番組構成	
	演出効果	音楽著作権	Qシート作成管理	

導入後

【お客様の声】

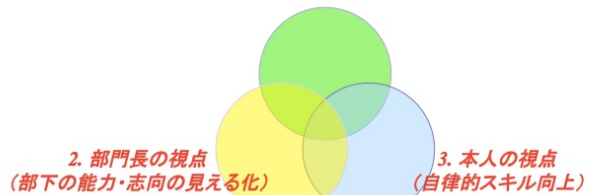
- どんなスキルを持った人材が、どこに何人いるのかが明確になった。特に今後、音楽と教材のコラボレーション事業を会社のもう一つの中核事業に育てて行くために、どのようなスキルを備えた人材が必要になるのかが明らかになった。
- 一人ひとりのスタッフがどのような志向を持ち、どのようなことを考え、何を自主的に勉強しているのか、これまで把握しているようで、実は把握できていなかった。
- 何より、若いスタッフの意識が変わったことが大きい。以前は上位者によって仕事のやり方や伝え方が違ったため、それによって若手が翻弄されることがあった。スキルマップを作ったことで目的や課題が明確になり、「何をどうすることがベストなのか」ということを自ら考えて、理解した上で行動するようになった。社員が自ら成長しようとする意欲的な姿が見えるようになったのが一番嬉しい。

【今後の展望】

- クリエイティブ業界のスキルマップはまだ珍しい存在ですが、この業界は「人」が唯一の経営資源であり、今後「人材の質」への取り組みが益々重要になってくる。
- 今回作成したヤング・スタッフ・スキル標準により、これまで先輩方から口頭伝承されてきた当社のスキルを、体系的に明文化することができた。
- 今後は一人ひとりの社員がもう一段スキルアップするための改善ポイントや、5年後・10年後に目指すべき人材像を俯瞰するために、このヤング・スタッフ・スキル標準を活用していきたい。

1. 経営層の視点(人事戦略立案、人材育成・配置の見える化)

どんなスキルを持った人材が、どこに何人いるのか



2. 部門長の視点(部下の能力・志向の見える化)

部下は何がしくて、何ができるのか

3. 本人の視点(自律的スキル向上)

本人はこれからどうやって成長したいのか

お問い合わせ

お気軽にお問い合わせ、ご相談ください。ご希望の方には担当がお伺いし、ご説明いたします。

株式会社シルクロードテクノロジー

東京本社：〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-5-5 JR恵比寿ビル11階

TEL: 03-5488-6028 E-Mail: info@silkroad.co.jp URL: http://www.silkroad.com/jp